

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1 (1)	ほほえみ津久野独自の理念を明文化し、掲示する。	職員全員で理念を考えることで、ご利用者や業務に対してより意識が高まるようにする。	職員全員で独自の理念を考え、共有する。目に付くところに掲示する。	1ヶ月
2	2 (2)	現在老人会にはただ参加しているという趣きがあり、また認知症に対する理解が不十分であると思われる。	高齢者や認知症の方がより住みやすい地域になるように、堺区のグループホーム連絡会と連携をとり啓発していく。	認知症サポーター養成講座を受講	10ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。